

一般質問通告書一覧表

令和8年第2回定例会

質問 順位	質問 方式	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	一問 一答	鈴木 正志 議 員	外国にルーツをもつ児童生徒の日本語指導体制と今後の教育方針について	<p>外国にルーツをもつ児童生徒の日本語指導体制と今後の教育方針について伺います。</p> <p>①本市の人口及び外国人住民数について</p> <p>②小中学校に在籍する外国籍児童生徒数について</p> <p>③日本語指導が必要な児童生徒数のうち、外国にルーツをもつ児童生徒数について</p> <p>④中学校を卒業した外国籍生徒の進路状況について</p> <p>⑤日本語指導の現状について</p> <p>⑥外国にルーツをもつ児童生徒の増加に伴う学校現場の負担について</p> <p>⑦今後の外国籍児童生徒数の見通しと本市の教育方針について</p>	教育長 教育部長
2	一問 一答	染谷 久仁桂 議 員	国の骨太方針2026を見据えた本市の課題と取組みについて	<p>1. 地域交通の再編について</p> <p>①江戸崎龍ヶ崎線の土日休日運行の協議状況と今後の見通しについて</p> <p>②デマンド交通導入に向けた広域連携の構築について</p> <p>2. 医療・介護サービスの維持確保について</p> <p>①介護人材不足に対する本市独自の支援策について</p> <p>②介護予防・重度化防止を踏まえた介護財政運営の方針について</p> <p>3. 地域の生活インフラ維持について</p> <p>4. 地域創生2.0(まちづくり・人の流れ)について</p> <p>①移住定住促進策について</p> <p>②定住促進地域の拡大と住宅防音工事制度の見直しについて</p> <p>③現在の高校生通学支援における令和7年第4回定例会での答弁との整合性について、またその制度設計と恒久化について</p> <p>④未就学児及び小学校低学年段階からの英語教育導入について</p> <p>⑤江戸崎総合高校への新たな学科導入について</p>	副市長 教育長 市長公室長 地域振興部長 市民生活部長 保健福祉部長

3	一問 一答	椎野 隆 議員	1) 飼い主のいない猫の対策について伺う	①去勢避妊手術依頼と対策数、支援金額について ②引き取り依頼はあるか ③今後の対策について	市民生活部長
			2) 偽電話詐欺被害対策について伺う	①高齢者の市内詐欺被害の現状について ②電話機に被害防止用機器の取付利用状況について ③補助金の利用状況と今後について	市長 地域振興部長
			3) 自殺者対策について伺う	①若年者の自殺者が増えているが、当市の現状について ②第2期稲敷市自殺対策計画の内容について	保健福祉部長
			4) 会計年度職員の処遇改善について伺う	①稲敷市の職員数の変遷について ②適正人数になっているか	市長 総務部長
4	一問 一答	中沢 仁 議員	1. 稲敷市における包括連携協定について	(1) 包括連携協定とは ①自治体と民間企業が結ぶ「包括連携協定」とは、どのようなものなのか伺います。 ②各地で自治体と民間企業が「包括連携協定」を結ぶ事例が急増する現状やその背景をどのように分析しているか伺います。 ③自治体と民間企業が包括連携協定を結ぶことは、それぞれの立場でどのようなメリットがあるのか伺います。 (2) 稲敷市の包括連携協定の現状 ①本市が民間企業と結んでいる包括連携協定の件数と主な協定の内容について伺います。 ②本市が民間企業と結んだ包括連携協定によって展開されている事業とその成果について伺います。 ③現在の包括連携協定の課題について (3) 民間企業に期待する役割や今後の「包括連携協定」の展望について伺います。	市長 副市長 市長公室長
			2. 稲敷市における公用車の交通安全対策と次世代自動車導入について	(1) 本市の公用車の数とその種類 ①ガソリン車 ②ハイブリッド車 ③電気自動車 他 (2) 本市の公用車交通事故件数 (3) 自動車保険の内容について (4) 交通安全対策について (5) 次世代自動車導入の取組みや今後の展望について	市長 副市長 市長公室長 総務部長

5	一問 一答	浅野 信行 議員	先天性心疾患 について	先天性心疾患とは生まれつき心臓や血管の構造が正常と異なる病気です。長野市では、早期発見のため胎児エコー検査の助成事業を行っています。 本市の現状と取り組みをお伺いします。	市長 保健福祉部長
			リチウム電池 について	近年、モバイルバッテリーやスマートフォンなどに使用されるリチウム電池による火災事故が相次いでいます。藤沢市では、市役所本庁でリチウム電池の回収を始めたそうです。 本市の回収体制についてお伺いします。	市長 市民生活部長
6	一問 一答	高山 久員 議員	令和の米騒動と称された米不足と米価の高騰についての現状認識と対策、そして市の農業との関係性について伺う	①昨年の米不足と米価の高騰が生じた原因をどのように分析しているかについて ②市の農業を維持していくには大規模化できる条件がない小規模農業者への支援などの考えについて ③市内の米生産事業農業者と市内の米を利用する事業者を直接つなぐ支援を市が行うことはできないか ④小規模農業者の営農を持続するための人材育成と、ともに地域内の多様な関係者との連携促進について	市長 副市長 地域振興部長
			稲敷市の人材育成に関する基本方針について伺う	①デジタル化や生成 AI 利用促進に伴う本市の人材育成基本方針について ②今後の人材育成マネジメントへの取り組みについて ③今後の組織体制強化策について	市長 総務部長
7	一問 一答	根本 浩員 議員	農村地域における人口減少をどう受け止めるのか	スマート農業の進歩による大規模農業の集約化でコストパフォーマンスを目指す現状と不安要因について伺います。	副市長
			10年後の学校再編整備計画について	学校再編整備計画が10年後の体制に合っているのか伺います。	市長 教育部長

8	一問 一答	無藤 智恵美 議 員	教育を軸とした定住促進と、“選ばれる”まちづくりについて	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育を定住促進や地域価値向上の重要政策として、どのように位置づけているのか伺います。 2. 当市の教育における現状課題について伺います。 3. 学力や才能の高い子どもたちへの支援について、市はどのように考えているのか伺います。 4. “特色ある教育”の必要性について伺います。 5. 地方自治体として、教育分野においてどの程度の裁量があるのか伺います。 6. 教育の“ソフト面”への投資について、市の考えを伺います。 7. 教育を軸としたまちづくりについて、今後のビジョンを伺います。 	市長 教育長 教育部長
9	一問 一答	山本 彰治 議 員	稲敷市での働く場所を確保するため企業誘致は今後どのように考えているのか伺います。	江戸崎工業団地、稲敷工業団地が完売となり、稲敷市の企業誘致は次の段階に入ったところだと考えます。今後の企業誘致、産業の活性化について、どのように考えているのか伺います。	市長 地域振興部長
			学校の外での活動で利用するバスについて、実態の把握をしているのか伺います。	5月6日に福島県で、北越高校ソフトテニス部を乗せたバスの事故が発生し、21人が死傷しました。稲敷市の学校では、学校外での活動で児童生徒の移動に関して、どのような実態となっているかの確認はしているのか伺います。	市長 教育部長

10	一問 一答	寺崎 久美子 議 員	【1】合併特例債と東地区施設について	合併特例法に基づき、新しいまちづくり事業に使える特例的な地方債であるが、合併 20 年間で地域格差是正や行政サービスの均質を保つ事業が計画的に進められたか問題提起し、統合と各地区均衡配置、バランスの取れた地域振興、市民が納得する公平な使途について伺います。 ①各地区の実績 ②東地区施設計画と地域の拠点 ③合併振興基金 ④「縮減も有意義である」発想と構想	市長 副市長 教育長 市長公室長 総務部長 地域振興部長 土木管理部長 教育部長
			【2】ナガエツルノゲイトウの今後の対策について	令和7年度の事業について、茨城県知事・県民生活環境部長より「駆除等の対策を進める」などの発言があったが、県の対応に伴う稲敷市として加速した今後の対応策、市民理解が必要と考えます。強化策について伺います。 ①国、県への要望内容について ②予算要望について ③市民への報告、啓発について	市長 副市長 市民生活部長
11	一問 一答	篠田 純一 議 員	市は民意をどのようにくみ取るのか伺う	市内小中学校の未来を考える会をはじめ多くの市民が署名し今定例会に請願書を提出している。こうした民意を市はどのようにくみ取るのか伺う。	市長 副市長 教育長
			ハラスメント対策について	各課窓口を核としたハラスメント対策を急務とするなか、市の今後のスケジュールはどのようにになっているのか伺う。	市長 副市長 総務部長
12	一問 一答	根本 光治 議 員	稼ぐ自治体について	急激な人口減少、少子高齢化、税収の減少は待ったなし。これまで有利に使えてきた合併特例債や過疎債もなくなってしまう状況である。これらを打破するためには、稼ぐ自治体を進めなければならない。市の所見を伺います。	市長 市長公室長 総務部長
			高齢者の生きがいづくりについて	高齢化率 40%の稲敷市。心豊かに元気で笑顔をつくる政策が最も重要で必要と考える。市の所見を伺います。	市長 市長公室長